



どの天皇のときと、はっきりはお話できませんが、あるお若い天皇に、「更衣」や「女御」といった身分の、おおぜいの美しい女たちがおつかえしたことがありました。そのなかのひとりに、「桐壺の更衣」とよばれるひとがいました。ほかの女たちにくらべて、かくべついい家がらにうまれたわけでもなかったのに、桐壺の更衣はひととき美しく、しかも気だてもやさしかったので、すっかり天皇のお気に入りになりました。(高木卓 青い鳥文庫)

ある天皇の宮廷に(彼がいつの時代に生きていたのかはどうでもよい)、衣装の間や寝室につかえる女性たち〔更衣・女御〕が大勢いたなかに、とても身分が高いわけではなかったが、ほかの者たちよりもはるかに寵愛を受けている人がいた。(アーサー・ウェイリー)

In a certain reign there was a lady not of the first rank whom the emperor loved more than any of the others. (E・G・サイデスティッカー)

図書館には10人以上の現代語訳があります。もちろん大和和紀のマンガ「あさきゆめみし」も。あなたに合う源氏を見つけてみては？

### 『大摺源氏物語 まろ、ん?』小泉吉宏著 幻冬舎 2002

『ブッダとシッタカブッダ』の漫画家が描いた四コママンガでよめる源氏物語。54帖を栗のまろ(光源氏)を主人公に。源氏が何歳の時の話かページの端ですぐわかる。まろ52歳で薨去源氏の妻と柏木の子・薫14歳-28歳。末摘花の鼻が象のようってひどすぎない？

### 『週刊光源氏』なあぶる 1998

源氏物語を女性週刊誌のように読む。実際のところ、現代の週刊誌のように宮中では光源氏のゴシップは楽しまれていたのだと思います。巻末の源氏物語版性格チャートではあなたがどの姫君の性格か、わかりますよ。



### 『古典がおいしい! 平安時代のスイーツ』前川佳代・央戸香美著 かもがわ出版 2021

『枕草子』にでてくる高貴なけずり氷、イケメン僧をひきとめるためのほうとう、『源氏物語』で貴公子たちが蹴鞠大会で食べたつばきもち、出産の祝いで食べたふずく、和泉式部集にでてくる母子もち(くさもち)など全部、レシピが写真付で載っています。姫君気分で作って食べてみませんか？

# 源氏物語とその時代

2024年の大河ドラマは「光る君へ」。『源氏物語』の作者紫式部が主人公です。江戸時代よりも長い400年もの平安時代はどんな時代だったのでしょうか？

## はと時計1月号

松蔭中高図書館 2024年1月10日発行259号

library@shoin-jhs.ac.jp 担当: 眞鍋

### 『ミライの源氏物語』山崎ナオコーラ著 淡交社 2023

現代の感覚で読んだら源氏物語の恋愛は犯罪ともいえる異常なことが多い。けれど当時の感覚はこうだった…。現在の感覚も当時の感覚も否定せずに誠実な読み方を教えてください。ルッキズム(末摘花)、ロリコン(紫の上)マザコン(桐壺更衣、藤壺)、トロフィーワイフ(女三宮)特に六条御息所と葵の上のマウンティングの章は目からウロコでした。この本と対象的に源氏物語の中に現代的なフェミニズムを読み解くのが『フェミニスト紫式部の生活と意見』奥山景布子著 集英社 2023です。

### 『もしも紫式部が大企業のOLだったなら』井上ミノル著 創元社 2013

一条天皇を社長に、定子・彰子中宮を副社長に見立て、OL生活を生き抜く紫式部をマンガで描いています。清少納言が人気ブロガー、魔性の和泉式部の暴露本『和泉式部日記』など存外面白いです。

### 『日本人なら知っておきたい日本文学』蛇蔵&海野凧子著 幻冬舎 2011 コミックエッセイ。言いたい放題の清少納言、考えすぎちゃう紫式部、ヒーロー

歴長い安部晴明、モンスターハンター源頼光、夢見るオタク菅原孝標女と平安オールスターズ。

### 『【源氏物語】の身体測定』大塚ひかり著 三交社 1994

少し古い本なのでルッキズム的にどうなのかという表現はありますが、この時代のキャラクター設定においてどういう身体が理想かを分析しています。男性が長身・細身なのはわかりますが、女性は背が高すぎるのは笑われ、理想は中背、光源氏の妻にはやせたブスはいても太ったブスはいない、デブと表現される職業は…。



### 『ごめんあそばせ独断日本史』杉本苑子・永井路子著 中公文庫 1988

歴史小説家の二人の対談。平安時代は戦争がない平和な時代。民衆は税金は取られるけど、取られた税を福祉に還元するなんて為政者は考えもしなかった。権力争いのみの政治。ライバルを蹴落としたら良心が痛んで怨霊への恐怖が増す、そんな時代。

### 『病が語る日本史』酒井シヅ著 講談社 2002

糖尿病は昔は王侯貴族の病。藤原道長をはじめとして藤原氏は四人が糖尿病で亡くなった。贅沢でストレスフルな環境と遺伝が原因らしい。

病気になると医者よりも陰陽師が先によべれた。誰に崇られたかを調べ、それを祓う祈禱をさせた。

天皇の目が見えなくなったとき呼ばれたのは加持祈禱。物の怪を乗り移らせる若い女性が各屋敷には置かれていて、祈禱しているとき、失神して物の怪が乗り移って恨み言をいう。そして怨霊が誰かわかり、祈禱して霊を鎮めて病を治す。

### 『日本史を創った人びと4 菅原道真 怨霊の神から学問・芸能の神へ』高取正男著 平凡社 1978

優秀だから右大臣にまでのぼりつめたのに、嫉妬され無実の罪で大宰府に飛ばされます。彼を陥れた人がみんな早死にしたので彼の怨霊のたたりだと恐れられ天神さまとして祀られました。やがて学問の神になるのですが、その変遷をたっぷりどうぞ。ご利益あるといいね。

### 『図説 安倍晴明と陰陽道』大塚活美編 河出書房新社 2004

この冬の映画でも安倍晴明は大活躍ですが、史実は怪異や病気などの原因を占い、祓い、禍を避け延命を求める祭祀を行って、雨乞いを成功させたこともありました。絵や彫刻で描かれる晴明。『大鏡』『今昔物語』『宇治拾遺物語』で語られる伝説、仮名草子、北斎漫画…明治に廃止されるまで続いた陰陽道のヒーロー。初詣はユニークな晴明神社はいかが？

### コーナー作っています。小説版『ちはやふる』、

カルタクイーンのメンタル術や競技かるたでの勝ち方など関連本だけでなく、木のカルタを展示しています。明治時代、北海道開拓に訪れた東北など本州の人たちが覚えにくい百人一首を簡略化したもの。木の札を使うのは当時、北海道では紙は高価で、耐久性なども考えてのことでした。珍しい下の句の木札、ぜひ見に来てくださいね。中1中2の皆さん、17日ガンバ!

リクエスト本

『ごまかさなクラシック音楽』 岡田暁生・片山杜秀著 新潮選書 2023

少し長くて、やや小難しいかも知れませんが、「なぜバッハは音楽の父か」など専門的に（オタクっぽく？）語られる。クラシック音楽好きで、暇があればBGM代わりに聞く私にとって、このちょっとオタクっぽいところがいい。でも理屈っぽいので、ヒマなときにちびちび読み進めないとしんどくなるかもしれません。ただ最後に文明批評的な、なかなか鋭いことを言っているので、少し長いですが片山氏の言葉を引用します。

「今の若い人たちが、LPもCDも「ブツ」を買わないで音楽を聴くのが当たり前になっているいま、彼らを見てみると、資料をストックしたり、蓄積したり、記憶したりということに対して、すごく鈍くなっています。」  
「やっぱり一時間なり二時間なり、「ブツ」を通して接してほしい。配信の映画を、スマホで早送りして観るのでは、それは体験としては、単なる情報確認だけです。チャイコフスキーでも、ワーグナーでも、オペラならオペラで、三時間や四時間はかかる。長いです。つらいでしょう。でも、それを何とか聴き通して、初めて確かに聴いたことになる。それが本来の音楽というもので、それが、ここまで形が変わってしまうと、やっぱりもう違うものだなと言うしかない。」 332p



永井晃

『世界でいちばん透きとおった物語』

杉井光著 新潮文庫 2023

偉大な推理作家だった父が亡くなった。書いていたといわれる最期の小説の原稿が見つからない。愛人の子で一度もあったことのない僕が、腹違いの兄に頼まれて原稿を探すことになった。父の生前の愛人たちに手がかりがないか、聞いて周るのだが…。

絶対に電子書籍ではできない物語。気づいたとき、すごい！と声が出ました。ネタバレせずに読み始めてほしい本です。

リクエスト本

『「未解」のアフリカ』 石川薫・小浜裕久著 勁草書房 2018



アフリカのことを知りたいなと思って何かを調べようと思ったら、漠然とアフリカのことを知りたいと思っているだけでは、スタート地点にすらたどり着けないことが分かりました。アフリカは広くて多岐にわたっていて、複雑なんですね、他の大陸と同様に。それでも、やはり「アフリカについてまず何かのきっかけを」という気持ちで手にしたのがこの本です。これまでたどってきたつらい歴史についての記述が多いですが、アフリカの各地域の現在、未来の展望についても書かれています。現在、そしてこれからは、女性が活躍するチャンスや場面が多いという印象を受けました。

ところで私がアフリカに興味を持ったきっかけは、とても些細なことで、「ガーナの言葉はかわいいのではないか」ということでした。けれど、それについては全く答えが見つかっていません！未解のままです。

石丸星香

『これで死ぬ アウトドアに行く前に知っておきたい危険の事例集』

羽根田治著 山と溪谷社 2023



まさか、こんなことで死ぬなんて。意外と死は身近なところにある。知っておくべきことはありません。実際にあった死亡事例53をもとに、気をつけるべきポイントを簡潔に紹介。転んだだけでも死ぬことはある。夏、雪溪の下に入るのはダメ、カタツムリに触ったら死ぬことがある、山で採ったきのこは食用とはっきりわかるもの以外は食べない、毒蛇にかまれたら30分以内に血清を打たないと危険。応急手当、対処法など、頭に入れておきましょう。

『図書館のお夜食』

原田ひ香著 ポプラ社 2023

樋口乙葉は勤めている書店のパワハラで悩んでいた。本が好きでその思いをSNSにつぶやいていたらある時、DMがきて謎の図書館の面接を受け、就職が決まる。夜だけ開館している、死んだ作家の蔵書のみを扱う図書館。そこでいただくお夜食がまた小説にちなんだ素敵なお夜食…。同僚も、利用者も曲者ぞろいの楽しい図書館生活が始まった！

『目でみる数字』

岡部敬史文、山出高士写真 東京書籍 2020  
猫は前足と後ろ足の指の数が違います。四つ葉のクローバーを見つける確率は10万分の1。上腕と足の裏の長さはだいたい同じ、重くても地上で育つ野菜は浮き、軽くても地中で育つ野菜は沈む。使い捨てカイロは使った後、重くなる。虫の声は電話で聞くことができない。目で見て知る数字の意味。

『図書館にまいこんだこどもの大質問』

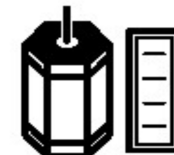
青春出版社 2022  
図書館は本を貸し出すだけでなくレファレンスサービスをやっています。「おっばいは血からつくられるのにどうして白いの」「電車の洗い方を知りたい」「赤白帽はいつごろから使われていて、どうして赤と白なの」「どろだんごに適している土はどんな土」「朝顔が咲いているときは青かったのに、しぼんだら赤紫色になったのはどうして」「ハシビロコウはどうして動かないの。どんなとき動くの」「新聞の端がギザギザになっている理由は？」どの質問にも司書が資料を使って回答しています。うちの図書館でもレファレンス、やっていますよ。

『18歳成人になる前に学ぶ契約とお金の基本ルール』

消費者教育支援センター監修 旬報社 2022  
昨年から成人年齢が18歳になりましたが、悪質な商法が18歳の新成人を狙っています。思わぬ契約をしてしまった場合、クーリング・オフ制度を利用したり消費者ホットラインに電話しましょう。お試し価格と書かれていても下に小さく定期購入の契約になっている場合があります。買う前にほかの人の口コミを見るのも大切。

占いサイトで入力した情報を他のサイトに登録されることもあります。賢い消費者になりましょう。

エンカル消費＝地球環境や社会貢献などに配慮したモノやサービスを積極的に消費する行動。環境に配慮した商品を買うことで、地球温暖化防止になったり、プラスチックゴミのリサイクルに貢献したりできます。障害を持つひとたちがつくった食べ物や雑貨を買うことで障害者の自立を応援できます。被災地で作られたものを買うことで復興支援につながります。買い物はあなたの気持ちを示す「投票」でもあるのです。



粗品付き読書みくじ、やっています。  
一人一回。先着32名限定。